

# 教育はいま

第24号

研究テーマ

# 道徳教育の充実に関する研究(三年次)

~「考え、議論する道徳」の授業づくりに向けた指導方法と評価の工夫を通して~





昨年3月,新学習指導要領が公示され,道徳は「特別の教科 道徳」として,小学校では平成30年度,中学校では平成31年度から全面実施となります。

こうした状況を踏まえ、当センターでは平成27年度より3年計画で道徳教育の充実に関する調査研究を行ってまいりました。最終年となる今年度はこれまでの「考え、議論する道徳の授業づくり」に「評価」の視点を加え、指導と評価の一体化を柱とした研究を進めてきました。

この「教育はいま」第24号は、3年間の研究の集大成として、各校の先生方が道徳の授業づくりや評価で悩んだときに、その解決の糸口となる事例を数多く盛り込みました。是非、お手元において日々の実践に役立てていただければ幸いです。

最後になりましたが、研究の推進役として自ら道徳の授業改善に取り組み、その貴重な実践データを提供いただいた調査研究委員の皆様、また3年間にわたりアドバイザーとして御指導御助言をいただきました、武庫川女子大学 押谷由夫教授にこの場を借りて厚く御礼を申し上げます。

仙台市教育センター 所長 三塚 修

# 研究テーマ

# 「道徳教育の充実に関する研究」

~「考え、議論する道徳」の授業づくりに向けた指導方法と評価の工夫を通して~

## 指導と評価を一体化した実践

道徳的価値について各自が共感し理解を深める

「考え,議論す る道徳」の授業 づくりに向けた 指導方法と 授業評価の工夫



児童生徒への 評価の視点の設 定と評価方法の 工夫 →視点2

児童生徒への 評価のプロセス (手順)の工夫 →視点3

評価の手順

① 授業ごとに記録を取る。

② 授業後、短時間で振り返

③ 振り返りを継続的に行い

# 評価の方法

- 道徳ノート,道徳ファイ ルなどの記述の蓄積
- 〇 発言内容の記録,話し合 いの様子の観察
- 役割演技や動作化などの 体験的な学習での観察
- 児童生徒自身の振り返り

# 評価の視点

- 〇 児童生徒が,一面的な見方 から多面的・多角的な見方へと 発展させる。
- 道徳的価値の理解を自分自
- 身との関わりで深める。
- 蓄積する。 ④ 一定のまとまりで、児童 生徒の成長の様子を見る。 一時間ですべての児童生徒を 見取る必要はない。

顕著な姿のみ蓄積する。

りを行う。

「考え,議論する道徳」の実践研究を通して,道徳科 の指導方法と評価の工夫について検討し,道徳科の 指導と評価の充実を図る。

道徳教育推進教師の

実態調査

研究の成果と課題の 整理,分析

#### 教員の願い

- ・ 道徳の授業の重要性は感じるので、授業力向上や教職員間の協力体制づくりの取組を知りたい。
- 道徳の評価について具体的なところを知りたい。何を評価するか、どのように評価するか教えてほしい。

#### 背景

平成30年度

(中学校は31年度)~

「道徳の時間」が

「特別の教科 道徳」へ

- ・ 教科書の配布
- ・評価の導入

#### 仙台市教育振興基本計画

内面に根ざした道徳教育の

推進による生命の尊重や規範

意識の涵養

#### 二年次までの成果(○)と 課題(△)

- 道徳教育推進のための組織 体制づくりの提案
- O OJTを生かした取組の提案
- 道徳教育推進教師の役割の
- 「考え、議論する道徳」に 向けた授業づくりの提案 △ 道徳教育への取組の二極化

# 視点1 授業改善につなぐ指導方法と授業評価の工夫

- 道徳の内容C-13 公正,公平,社会正義 主題名 みんな仲間
- 2 資料名 同じ仲間だから 出典:文部科学省「わたしたちの道徳」
- 3 本時のねらい 誰に対しても分け隔てなく接するための判断力を高める。
- 4 指導方法の工夫

#### ポイント1

「もしもの世界」を設定し、不 公平な判断がもたらす周囲への 影響を考える中心発問の工夫

#### ポイント2

不公平な判断が信頼関係や集団活動 に支障を来たし、いじめにつながること に気付くことができる基本発問の工夫

#### ポイント3

道徳的価値を自分との関わ りで捉え、日常生活につなげる 教材の工夫

小学校実践例

本門	寺の学習過程						
	学習活動・主な発問	児童の心の動き					
·····································	1 資料に興味を持たせ判断場面に意識を向ける。						
展 開	2 教師の範読を聞き、場面を押さえる。 3 話し合う。 もしも、とも子がひろしに賛成し、光夫が体育を休み、2組が競技で勝ったとき、光夫、ひろし、みんなはどんな気持ちか。  【ひろし】  「ひろし】  「なんな】  なんで光夫だけ休ませて良かった。  「なんで光夫だけ休ませがなんを休ませて良かった。  「で思う人がいるから、これからも仲間はずれにしたり、それがだん激しくなったりしていじめになっていく。  4 今日の話し合いをまとめる。  5 自己を振り返る。  迷ったけど「仲間だから」と考えたことは?	よう。					
終末	6 友達チェーンをBGMに合わせて見る。 ポイン	<b>ル3</b>					

#### 6 本時の授業評価(授業改善の視点)

- ・不公平な判断をしたことの影響を三者の立場で考えられるような発問だったか。
- 公正、公平、社会正義について、自分自身との関わりで考えられるような発問だったか。

2

# 視点1 授業改善につなぐ指導方法と授業評価の工夫

#### 中学校実践例

- 1 主題名 志高く生きる 〔 A 希望と勇気, 克己と強い意志 〕
- 2 資料名 「風に立つライオン」 出典:中学生の道徳3 自分をのばす (廣済堂あかつき)
- 3 本時のねらい

「風に向かって立つライオンでありたい」とは、どういう生き方なのかを考えることを通して、志高く生き、困 難や失敗を乗り越えて、自分の人生を切り拓き挑戦し続けようとする道徳的実践意欲を培う。

#### 4 指導方法の工夫

#### ポイント1

自分と違う考えや立場を 理解し、自分の考えを深める ためのグループ活動の工夫

#### ポイント2

主人公の悩み、葛藤に着目し、理 想を追い求めることの素晴らしさ を実感できる発問の工夫

#### ポイント3

主人公の生き方から自分の将来の 生き方につなげるような説話の工夫

#### 5 本時の学習過程

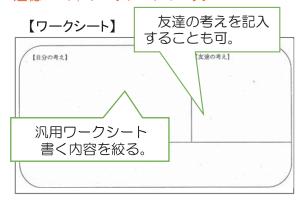
		学習活動・主な発問	生徒の心の動き					
	導 入	1 登場人物の立場を想像する。						
展 開		2 資料を読む。 3 ペアで話し合う。  【発問】 風に向かって立つライオンでありたいとは どういう姿をいうのだろう。  周りに反対されても 信念を曲げない。  4 グループで話し合う。  【中心発問】 僕が、自分の理想を実現させようとしたとき、大	ポイント 2					
		自分の理想に自信を 持つ。あきらめない心。 あきらめることも大事? あきらめる?あきらめな 5 グループで出た考えを発表する。	自分の理想を実現させる ためにどんなことでもあき らめられる心。 幸せになるためにはね。 C:まっすぐな心を持つ。探究心を大切にする。					
		ポイント 3	C:強い心を持つ。信念を曲げない。					
	終末	6 教師が説話をする。	か,字葉を優先させるか悩んでいるけ   ばならない   ど どちらが大切か自分の気持ちに嘘					

#### 6 本時の授業評価 (授業改善の視点)

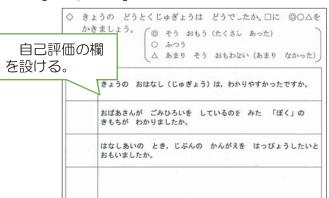
- ・自分と違う意見や立場について考えられるような対話の場となっていたか。
- ・授業を通して、これから自分が大切にしたいことを考えられるような発問だったか。

# 視点2 児童生徒への評価方法の工夫

#### 道徳ノート. ワークシートの工夫



#### 【ワークシート】



名簿,座席表の工夫







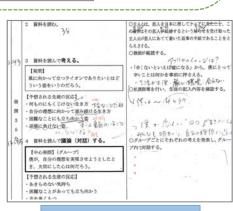
### その他記録の工夫



板書を利用する例



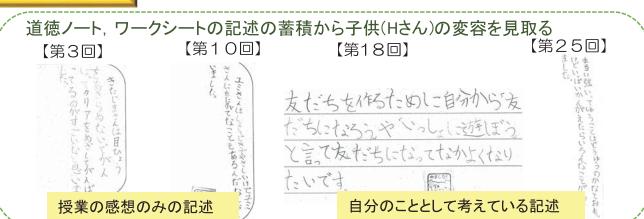
おたよりを利用する例



略案を利用する例

# 視点3 評価のプロセス(手順)の工夫

# A先生の例



○ 最初は完成はられ、一次では第1日はかけまりにしまりにようと思え、 ○ 自分ででは別にいいけでー はちにはまったのダメ

Hさん (教師のメモ) 友達の発表を聞い て考えを広げた。



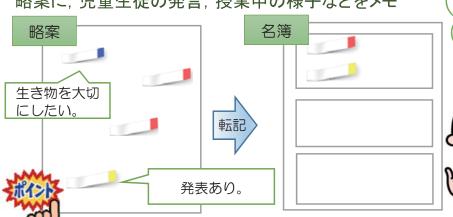
友達の考えを しっかり聞いてい たから自分の考え が持てたのね。

( 10回目までは授業の感想のみを書いていたHさんだけど、18回目あた りから自分のこととして考えているみたいね。

- ・はじめは資料の感想だけ だったけど・・・。
  - 発表は苦手だけど・・・。
- 友達の役割演技を見て ~と考えていたんだ。
- 立ち止まって考えているな。

# B先生の例

略案に、児童生徒の発言、授業中の様子などをメモ



付箋のメモから Sさんの授業での 様子や成長の様子 が分かるぞ。



メモが全くない 子はワークシート の記述を参考にし、 よう。

# 評価のポイント(例)

- 自分との関わりで考えている。
- 友達の考えを聞いて、自分の考え を深めている。
- ・自分の考えを見直している。
- 自分と違う立場の考えを理解している。
- 学習した道徳的価値に関わって、 少しでも自分をよくしていこうとしている。



#### 自分が所属する集団をよりよくするために、大切だと思ったことをまとめてみましょう。

ポイント

「人はばかりたよらないで自分も集団の しなのだから自分もかくばる。

・中りたくなくても、やらなくでほじり な いこ なのだ からやる。



# 他にもこんな例が・・・

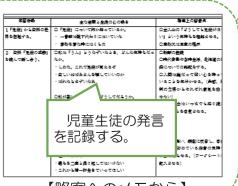
児童生徒のよさを見取る方法は 一つではありません。担任の先生が やりやすい,継続しやすい方法を見 つけましょう。



【板書の写真記録から】

# 道徳授業「生命の尊さ」 1月19日(金)に行った道徳授業は、資料名 等さ」を考えさせるものでした。 昨今、中学生による憲主しい事件が報道されて おしみ、かけがいのない自他の生命を等重する道 を考えます。 旧座は来ん坊と母根との共同作 に難生させたずさいカ」とはいったい内であう。 との間いに対して、生命の尊敬や自他の生命の大 以下に、生命の尊敬や自他の生命の大 以下に、生命の尊敬や自他の生命の大 以下に、生命の尊敬を自他の生命の大 以下に、生命の尊敬を自他の生命の大 以下に、生命の徳・成・として、といるとなの走者に渡すまで精一杯生きよ うと思った。(K・K) ■魔名の通り、自分は「サごい力」で生まれてきたから、この命を次の走者に渡すまで精一杯生きよ うと思った。(K・K) ■のは今日でして、東京いとても崇晴らしいものだと感じた。これからは女途や視しい人、そして全 ての命を重視して挙びたい。そして今を大切にしたい。命は偶然性・有限性・連接性があることを 忘れず、(R・S) ■今日のこの授業で生命のすごさを感じた。母親が子供を雇もうとする力と子供が出ようとする力が 合わさることで産まれてきたんだと知った。また、それと同時に生命の尊さも感じた。(Y・H)

【おたよりに取り上げた児童生徒の感想から】



【略案へのメモから】

一つの方法で評価するのではなく, いくつかの方法を組み合わせる ことで, 児童生徒の姿がより明確になり, 多面的・多角的な評価へとつなげることができます。

# 担任外の関わり例



T2として参加しながら授業サポート

# 牟年で協働する例

	- 1/3/3 1-43	, ,		22	AG.	番	68
_			9807-7				
	SERVICE SERVED 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		お袋の手術				
	ORS (3-10) DOV: ARKLYONSOMS		Assertable				
	かちえる あんつき) 埋さして生きる水グを取ったし、火						
	しきと寄るに抱いつめられ、大阪だりの知识あるものの。」		೦ ಇತರ್ನ				
	りをおいた」の一説が、岩質を下に入れることしか様にな 初めて月初からもっておばあるよと思いなしようと紹わる。						
	の目覚めよりも20日後の特殊で動物に出り回りようになっ						
	STAS, TROPIES, CORNERCESTORS						
	者もいる。そして、そういったも相対一時の道も以上に動 の解析をに信づき、想と対し別を指生やることは、人間の意		0.8082				
	CHARLEST, MERCHEMETO LOS, AROS	DANG CON-ENGINEERS	O 8/08X				
	HOMES TO DESIGN OF THE BOAD STREET	MINES . 2.1	lí lí				
OTHER DIST	CONTRACTOR SERVICE CONTRACTOR OF SERVICES						
78166	3.5883.558.04.048.5	MAYORRY					
	O Mari describitorio della	ORKBOTESTCERROR					
1016.	BRORTHONISTOCK	<ul><li>(v) 1xx556856883066.</li></ul>					
	- BRESINCECEO ORGINALESPRICES, PARSHAGO	0280278164					
1280 FE.	ONE TALLES ENGINEER, EAGMINES	OBSORIS CHICKENSONS AND AND AND AND AND ADDRESS OF THE PARTY OF THE PA					
D. L. S. J.	- Let. Surveyers or	MICOLOGISTANIA TO					
	・報じいおけるもんを報じているのか	こと報告ので用いるを持って					
	- HEREGETH-OR	NATIONAL CONTRACTOR	O その物 またら				
		901030-1-02-01339-010	O FOR BUCK	a 7-1	rs_ J611	いちれた	ha Co
	ORNECHMINNESS COM-	せたいり ○音楽の念日いつまでも思り続け					
	・おけれるんをごまかして技能の急が思っていたから ・食い考えて、落ちを収した意見に描がさったから	○世俗の急払いっまでも担り続け ていることを自覚させる。					
	- BICAGACHTO (ANCHO-S) ANNO						
	55885894-54-5						
	O Charletonia, intercheanists appreciation	CHESTON CHECKS, NO.					
	- G1-1011	6608046, 17-74-3E					
	- 選与4二度2種9家1-CH-HM-1	EASTS)					
	- 2.83 - 68 - 67 (A TV - 0 TELV)		O 9808089				
			O SHOWNER	2			
	OPERSTORES SANGES SALES						
1111000	<ul> <li>otiles Newocillastan</li> <li>assistantant materials</li> </ul>	(F-F5-10EX395)	ll l				
	VILLETARAS		ll l				
	- 見たいテンドがあったが、テスト物質を行わげた表		ll l				
	報して取り組むことができた						
	COMMERCIAL PRINCIPALITY AND	DMANA, IV-FO-FILMS.	ll l				

学年でワークシートや指導案を共有して授業

自分を振り返る 時間が確保されて いてよかったね。

グループでの話し 合いで何を話すのか 絞るとよかったね。



自分の考えを書けない子への先生の声掛けが的確だったのでは。

ワークシートは もうひと工夫かな。

学年で指導方法や評価を検討

# これから求められること~よりよい指導と評価のために~

- 児童生徒が主体的に自己の生き方についての考えを深める「考え、議論する道徳」の授業づく りを工夫する。
  - → 児童生徒の学習状況や成長の様子を的確に把握した上で,教師も授業づくりを工夫しましょう。



#### 指導と評価を一体化することで、よりよい授業づくりにつながっていく

- 個々の内容項目ごとではなく、大くくりなまとまり(学期ごと、年間を通して)を踏まえて評価をする。
  - → 授業での児童生徒の記述や授業中の様子等を蓄積して、成長を見取りましょう。
- 他との比較ではなく、いかに成長したかを積極的に認め励ます個人内評価である。

児童生徒にとって、自らの成長を実感し意欲の向上につながる評価となる

#### 研究アドバイザー助言



#### 【仙台から道徳教育の世界発信を】

未曾有の東日本大震災から7年。忘れていけないことは、世界160カ国・地域以上から援助を頂いたことです。そのご恩返しの第一は、子供たちが、心豊かに元気に育っている姿を世界の人々に示していくことです。

道徳教育は、人間としてどう生きるかを自分自身に問い掛け、追い求めることです。その要として設置された「特別の教科 道徳」は、「道徳的価値の理解」と「自己を見つめる」ことと「物事を多面的・多角的に考える」ことを絡ませて、「人間としての自分らしい生き方についての考えを深め」、日常生活やこれからの生き方において、主体的に追い求め、自己を向上させていける力を身に付けるためのものです。「特別の教科 道徳」では、子供たち一人一人が、自分の中にあるよりよく生きようとする心を、いかに目覚めさせ、伸ばしているかを評価します。つまり、「特別の教科 道徳」は、子供たち一人一人を大切にする教育の根幹を担うのです。

この3年間, 志高き先生方が集い, この理念をどのように具体化するかについて研修を積み重ねてこられました。その成果がこの冊子にまとめられています。道徳教育はよりよく生きる喜びを求めるものです。学んだり取り組んだりすること自体に楽しさと喜びを見いだせることが大切です。研究はまさにそのようなものでした。「特別の教科 道徳」の授業が, 先生方と子供たちが楽しみつつよりよく生きる喜びを共有し, 豊かな心を育んでいくものになりますことを念じます。

視野を世界に広げ、大地(ふるさと)にしっかり足を下ろし、御恩に応えるべく高い志を持って、自分自身と社会を ひらいていく子供たちの姿を、東北の中心都市仙台から世界に発信していこうではありませんか。

#### 【平成29年度調査研究委員会】

研究アドバイザー 押谷 由夫 (武庫川女子大学大学院 教授)

委員長 佐藤 郷美 (南吉成中 校長) 副委員長 阿部 千幸(将監小 教頭)

研究委員 千葉 梨絵 (東仙台小) 大宮 建 (八木山小) 石山 宏美(田子小)

我妻 美知子(南光台小) 青沼 一岳(七郷中) 庄子 登世(西山中)

髙橋 由理 (吉成中) 永塚 悦子(八乙女中)

教育研究紀要「教育はいま」第24号

発行日 平成30年3月31日

発行者 仙台市教育センター所長 三塚 修

所在地 983-0825 仙台市宮城野区鶴ヶ谷北一丁目19番1号

Tel 022-251-7441 (代表) Fax 022-251-7486

Web http://www.sendai-c.ed.jp 代表E-mail info-web@sendai-c.ed.jp